

平成20事業年度

決算報告書

国立大学法人総合研究大学院大学

平成20年度 決算報告書

国立大学法人総合研究大学院大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,905	1,905	0	
施設整備費補助金	0	0	0	
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	50	42	△ 8	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	0	10	10	(注2)
自己収入	272	290	18	
授業料、入学料及び検定料収入	250	269	19	(注3)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	22	21	△ 1	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	48	50	2	(注5)
長期借入金	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	36	16	△ 20	(注6)
計	2,311	2,313	2	
支出				
業務費	1,650	1,633	△ 17	
教育研究経費	1,650	1,633	△ 17	(注7)
診療経費	0	0	0	
一般管理費	563	542	△ 21	(注8)
施設整備費	0	10	10	(注9)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	50	42	△ 8	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	48	50	2	(注11)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	0	0	0	
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	2,311	2,277	△ 34	
収入－支出	0	36	36	

○予算と決算の差異について

(注1) 補助金等収入については予算段階では確定していなかった補助事業の交付額が申請額を下回ったため、予算金額に比して決算金額が8百万円少額となっております。

(注2) 国立大学財務・経営センター施設費交付金については予算段階では確定していなかった補助事業が採択されたため、予算金額に比して決算金額が10百万円多額となっております。

(注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、入学者数が予算段階の予定数より増加したため、予算金額に比して決算金額が19百万円多額となっております。

(注4) 雑収入については、財産貸付料収入が減額したことにより、予算金額に比して決算金額が1百万円少額となっております。

(注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については予算段階では予定していなかった国の各組織及び民間から受託研究の獲得に努めたため、予算金額に比して2百万円多額となっております。

(注6) 目的積立金取崩額については、教育研究の質の向上のために36百万円の取崩を予定していたが、授業料、入学料及び検定料収入が予算段階よりも19百万円多額となったことなどにより、取崩額を予定よりも削減したため、予算金額に比して決算金額が20百万円少額となっております。

(注7) 業務費については、教育研究経費において事業の見直し等を行った結果、予算金額に比して決算金額が17百万円少額となっております。

(注8) 一般管理費については予算段階では予定していなかった業務内容見直し及び節減合理化により、21百万円少額となっております。

(注9) (注2)と同様の理由により、予算金額に比して10百万円多額となっております。

(注10) (注1)と同様の理由により、予算金額に比して8百万円少額となっております。

(注11) (注5)と同様の理由により、予算金額に比して2百万円多額となっております。